

# 町内の放射線量測定結果

問い合わせ先  
町民福祉課 ☎46-5562

町では、これまで福島第1原子力発電所の事故による放射線量の測定を町内の学校や幼稚園・保育所、児童館や平泉駅、町営駐車場など9カ所と町内全ての行政区内21カ所、定期的な測定を継続しています。地上から1メートル、50センチ、5センチの測定を行い測定結果については、町広報やホームページへ掲載してお知らせしています。

## 追加被ばく線量の減少に向けた取り組み

学校や幼稚園・保育所などで局所的に放射線量の高い場所の特定作業をきめ細かく進め、除染作業などの取り組みを計画的に進めてきました。  
現在まで公共施設を中心に、町内30施設（学校等を含む）の232カ所の測定を実施し、測定高さ5センチで毎時1マイクロシーベルトを超える箇所が見つかった16施設で除染作業を終

え、現在まで定点測定をしている30カ所のほかに、除染を実施した場所についても、継続的に測定を実施し、モニタリングを行っています。除染を実施した場所の多くが、雨水や落ち葉などの集まりやすい場所であることから引き続き測定を実施しているものです。また施設敷地内に仮置きしている場所についても、定期的に測定を行い、測定値の変化や周囲への影響がないか調査・監視をしています。

## 今後の放射線対策

昨年12月に「放射性物質汚染対処特別措置法」における重点調査地域の指定を受けました。昨年文部科学省が実施した航空機モニタリングの結果から国基準である測定高1メートルで毎時0.23マイクロシーベルト（年間換算1ミリシーベルト）を超えるエリアが確認されたことから指定申請を行ったものです。航空機モニタリング調査の結果からは平泉町は、国基準で追加被ばく線量が比較的低い地域（追加線量1〜2ミリシーベルト/年）ではあります。が、国の支援を受けながらより安全な生活環境を確保

するために、除染計画に基づき追加被ばく線量の減少を目指していきます。

## 学校給食食材の測定を開始

町では、食品放射線測定システムを導入し、給食食材の測定を開始します。  
流通過程の検査を経ない地場産品を優先して測定していく予定です。測定頻度や基準値などについては検討中です。結果は町ホームページや町広報で公表するほか、学校を通じて保護者の皆さんにお知らせします。

## 町内の放射線量測定結果

単位：マイクロシーベルト/時

測定場所	測定高		
	5センチ	50センチ	1メートル
平泉中学校（校庭）	0.27	0.21	0.22
平泉小学校（校庭）	0.32	0.29	0.28
長島小学校（校庭）	0.32	0.27	0.26
二葉きらり園（園庭）	0.28	0.28	0.26
長島保育所（園庭）	0.25	0.23	0.21
平泉駅（駐輪場付近）	0.26	0.21	0.21
中尊寺駐車場（トイレ付近）	0.22	0.18	0.16
毛越寺駐車場（トイレ付近）	0.31	0.30	0.27
志羅山児童館（砂場付近）	0.18	0.23	0.23
瀬原公民館（神社前）	0.25	0.21	0.15
2区公民館（玄関前）	0.22	0.21	0.18
戸内河内コミュニティセンター（グラウンド中央）	0.29	0.30	0.25
4区ふれあいセンター（玄関前）	0.20	0.17	0.16
下達谷公民館（玄関前）	0.22	0.17	0.17
河原商店（十字路付近）	0.26	0.25	0.22
7区公民館（駐車場中央）	0.30	0.27	0.26
第3分団（屯所前）	0.15	0.13	0.12
佐野公民館（玄関前）	0.18	0.14	0.11
祇園公民館（玄関前）	0.27	0.25	0.24
11区公民館（玄関前）	0.30	0.25	0.25
12区公民館（玄関前）	0.25	0.18	0.17
義経堂駐車場（町有地分）	0.26	0.24	0.23
14区公民館（玄関前）	0.36	0.30	0.29
長部地区交流センター（入口付近）	0.18	0.16	0.14
16区公民館（玄関前）	0.21	0.18	0.18
俄坂公民館（玄関前）	0.20	0.18	0.16
18区公民館（玄関前）	0.30	0.24	0.20
コミュニティセンター-悠悠（玄関前）	0.26	0.22	0.18
20区コミュニティセンター（玄関前）	0.26	0.23	0.22
21区ふれあいセンター（玄関前）	0.18	0.16	0.15

※測定日は12月14日～19日（行政区は12月6日～19日）

## 家庭で放射線量を軽減する調理ポイント

現在流通している食品は、放射性物質が検出されなかった物や暫定基準値を下回る食品です。  
より安心な食生活のために▷よく洗う▷ゆでこぼす（熱湯で食材をゆで、ゆでたお湯は必ず捨てる。ゆでた食材の水分はよく切る）▷水にさらす▷皮や外葉は除く—といった下処理がポイントになります。  
これらの調理によってほとんどの放射性物質を低減させることができます。  
放射性物質のうちセシウムは水に溶ける性質を持っていることが分かっています。  
食品中から水分と一緒に出すために塩水に浸したり、酢漬けにするなども有効といわれています。（出典・参考文献▷食品の調理、加工による放射性核種の除去率/財団法人環境整備センター▷食品に含まれる放射性物質/食品安全委員会）

## 文化財愛護少年団が県ユネスコ特別賞を受賞

平泉ユネスコ協会文化財愛護少年団に県ユネスコ協会連盟からユネスコ特別賞が送られました。  
同少年団は、昭和48年に設立以来長年にわたり、平泉の文化財についての学習や奉仕活動などに取り組んできたことが認められました。  
同少年団の千葉朱璃団長（長島小6年）は「町の文化財学習やごみ拾いなど身近な活動を続けて、文化財を守っていきたい」とこれからの抱負を話していました。



## 事故のない町を目指し町交通安全運動推進大会

23年度町交通安全運動推進町民大会が12月5日、役場会議室で開かれ、事故のないまちづくりを誓いました。また次の行政区が交通安全コンクールの表彰を受けました。【前期の部】▷1位=13区▷2位=19区▷9区【後期の部】▷1位=19区▷2位=2区▷3位=1区、20区



## 町民の健康づくりの一役に食生活改善推進協議会30周年記念

平泉町食生活改善推進協議会（佐々木かつえ会長）の設立30周年記念式典が12月13日、ホテル武蔵坊で行われました。当協議会は昭和56年に設立し、町民の食生活の改善に大きく貢献しました。式典では今後のさらなる発展を参加者全員で誓ったほか、歴代会長に感謝状が贈られました。

## みんなで元気にもちつきよいしょ！よいしょ！

12月9日、平泉商工会青年部（鈴木繁夫部長）が町内の保育所、幼稚園を訪れ、園児と一緒にもちつきを行いました。  
このうち、長島保育所では同青年部員5人が園児と一緒にもちつきを楽しみました。園児たちは順番にきねを持ち「よいしょ！よいしょ！」と元気な掛け声を掛けながら白いもちをつき上げました。  
つき上がったもちは、あんこもちや納豆もちなどにしてみんなでおいしく食べました。

